CPD

(公社) 兵庫県建築士会姫路支部 構造学習会2024

「木構造を学ぶ」 4 号特例の縮小に備えて<実践編> (全10回)

<ZOOMによるオンライン講習> (CPD認定プログラム 各月2時間2単位)<申請中>

2025年4月に施行される建築基準法の改正において現状の4号特例が縮小されます。

確認申請において**木造2階建てでも構造審査の対象**となると共に、**壁量規定と柱の小径の規定が大幅に変更**され、複雑になります。

意匠設計者は、木造2階建て住宅等の小規模建築においては費用面と時間面から構造設計事務所に依頼することは現実的ではなく、意匠設計者が自ら検討、計算される可能性が高くなると思われます。

本構造学習会では、2年度にわたり構造力学の基本から木構造における力の流れ、仕様規定による 構造検討、構造計算=許容応力度計算の習得を目指します。

2年目(本年度)は、2階建て木造住宅の構造計算=**許容応力度計算**を学習していきます。法改正による新基準(案)での**壁量計算との比較**も行いながら理解を深めていただきます。

	日時		学習内容
第1回	5月23日	(木)	木造における構造設計の考え方、使用材料、覚えておきたい用語・公式
	午後7~9時(全回)		木造の構造計算ルート、軸組工法の力の流れ、木材の材料強度と特性、構造力学の基礎
第2回	6月27日	(木)	荷重と外力
			3つの荷重と2つの外力の解説と計算
第3回	7月25日	(木)	木造の仕様規定
			法改正も踏まえた仕様規定の整理と耐力壁について
第4回	8月22日	(木)	地震や強風に耐える鉛直構面(耐力壁)
			鉛直構面の剛性と許容せん断耐力の計算、梁上耐力壁の扱い、偏心率の計算
第5回	9月26日	(木)	剛床仮定と水平構面
			地震力、風圧力に対する水平構面の検定
第6回	10月24日	(木)	接合部の検討、引き抜き金物と周辺部材の重要性
			柱頭・柱脚接合部の許容引張耐力の検定、土台の曲げとアンカーボルトの検定
第7回	11月28日	(木)	鉛直荷重による横架材の断面検定
			横架材の曲げ・せん断・たわみに関する検定
第8回	12月12日	(木)	鉛直荷重による柱・土台の検定
			鉛直荷重による柱の座屈、面外風圧力、土台のめり込みの検定
第9回	1月23日	(木)	地盤と基礎の設計
			地盤調査データの見方、地耐力の算定、ベタ基礎の設計
第10回	2月27日	(木)	地盤と基礎の計算 ベタ基礎における基礎梁・底盤の検定、人通口の検討他
			木造住宅の構造計算の要点(1年間の学習内容の振り返り)

※講義内容は、<u>法改正の状況</u>や受講生の理解度等を確認しながら変更させて頂く場合があります。 ※スマホ・タブレットでの受講は可としますが、ZOOMへの接続方法等は各自設定等お願いします。

受講確認ができない場合は欠席扱いとなりCPDの単位取得ができない場合があります。

主催: (公社) 兵庫県建築士会 姫路支部

対象者: 建築士(1級、2級、木造) でインターネット接続が可能な環境にある方

使用テキスト: 設計実務に使える木造住宅の許容応力度計算 大橋好光、柳澤泰男 著(株式会社日経BP)

参考書: 木造軸組工法住宅の許容応力度設計(2017年版) (公財) 日本住宅・木材技術センター

講師:

(株)兵庫確認検査機構 構造審査担当 構造設計一級建築士 景山 誠氏

募集人数: 40名

受講料: 建築士会会員 5,000円/1年

建築士会会員外 15,000円/1年

受講料の振込み先は5月初旬に振込み先をメールでご連絡します。

申し込み方法: 姫路支部のホームページよりお申込みください。(担当:石原)

申し込み期限は5月7日までとし、それまでに定員に達した場合は締め切らせていただく場合があります。